

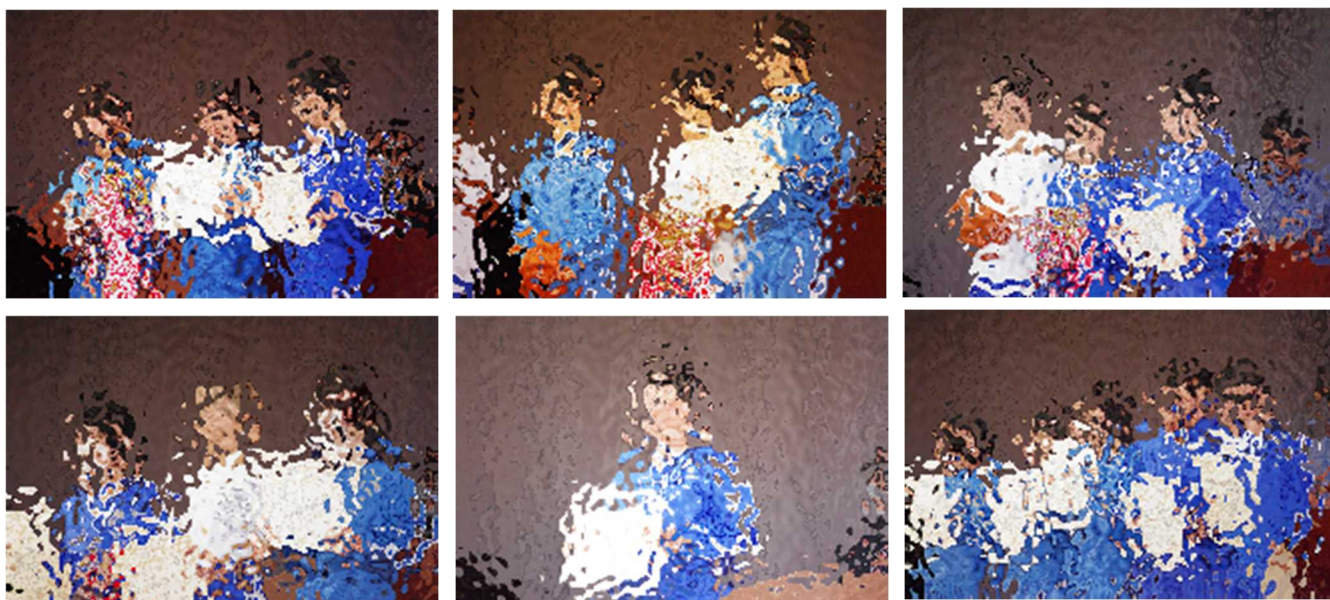
誠実な五橋の心を咲かせよう

仙台市五橋中学校
第3学年
令和6年6月19日(水)
第6号

市中総体報告会が行われました

6月8日(土)から10日(月)にかけて第73回仙台市中学校総合体育大会が各会場で開催されました。天候にも恵まれ一般応援も盛んに行われ、どの会場も熱気に包まれた雰囲気のもと激しい戦いが繰り広げられました。

優勝を勝ち得た部、延長戦・接戦を繰り広げた末に敗れた部と状況は違えども、子供たちの記憶には一生残るものになったことと思います。朝早くから送迎やお弁当作り、応援や差し入れなど多方面で保護者の皆様にもこの3日だけではなく、長きにわたり支援していただきました。大変にありがとうございました。県大会に進む部の応援も引き続きお願いします。また、これで部活動を退くお子様の支えも学校でも行っていきます。引き続き、ご家庭のご協力もよろしくお願い致します。



中間考査への準備

6月25日(火)1学期中間考査があります。体調管理も含め計画的に準備を進めるように各教科で声掛けを行っています。

教科	試験時間
国語	8:50～9:40
数学	9:55～10:45
英語	11:00～11:50
弁当	11:50～12:20 12:20～12:40
社会	12:45～13:35
理科	13:50～14:40

ワークや課題の提出も試験以外に指示されている教科があります。この日はお弁当です。

学年課題曲「大地讃頌」

7月11日(木)に校内合唱コンクールが開催されます。3学年の課題曲は「大地讃頌」です。

作詞者の大木惇夫さんは、広島生まれで第二次世界に「従軍詩人」を務めていました。撤退する日本軍を「後ろに向かって前進しました」などと都合良く書くことが仕事だったそうです。そのような中で故郷広島に原爆が投下され、その複雑な思いを「土の歌」の詞に込めたそうです。

作曲者の佐藤眞さんも戦争体験者です。歴史ある町が爆弾で破壊される怒りや憤りが「オーケストラと合唱によるカンタータ」を作るきっかけとなったそうです。佐藤氏曰く「『土の歌』全部を一度聴いて欲しい」と語っています。

『クラス合唱名曲秘話』から一部抜粋